

令和6年度 第6回企画展 3月1日(土)～3月6日(木)
 「地域が創出するカルチャー展
 ～趣味が創り出す美と感動の世界～」

日頃からふるさと館で活動されている
 <絵たより菫の会><フラワーサークルリリ
 ー><なかよしクラブ><高津パステル>
 <絵画サークル麦の会><高津短歌会>
 6団体による作品展です。絵たより、フラワー
 アレンジメント、書道、絵画、短歌、といった
 数々の作品をぜひご覧ください。



昨年の展示風景

- ・場所：1階 展示室
- ・時間：10時～17時

令和7年1月5日(日)～2月9日(日)
 ミニ市民ギャラリー「川崎市を走る鉄道」

エゾゼミ電車区による川崎市を走る鉄道の日常風景を撮影した作品です。川沿いに走っているとき、商店街の踏切、あるいは田園越しに...日常の中に混ざる電車のワンシーンが切り取られた一枚一枚をどうぞご覧下さい。

また、5月のGW期間中[5月2日(金)午後1時～5月6日(火・祝)]にエゾゼミ電車区の皆さんを中心に、当館2階イベントホールで、川崎市を走る鉄道に関する写真展を開催予定です。ご来場お待ちしております。



▲今回の展示作品

【お知らせ】

- ◆展示室の閉室について
 2月25日(火)～2月28日(金)、3月7日(金)は、展示替えのため、閉室とさせていただきます。
 3月8日(土)～4月13日(日) 常設展を開催いたします。

川崎市大山街道ふるさと館<利用案内>

電話:044(813)4705 FAX:044(712)0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口 3-13-3

開館時間 9:30～21:30 (展示室 10:00～17:00)

休館日 年末年始(2025年12月28日

～2026年1月4日)

施設点検日 毎月の最終金曜日(17時閉館)

※駐車は、貸館の利用団体用として、
 各団体1台とさせていただきます。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、
 第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、
 和室(10名)が利用できます。

「ふれあいネット」からお申込みください。



ふるさと館HP



大山街道
 ふるさと館だより No. 79
 2025.1.27

春のふるさと館まつり
 3月2日(日)10時～16時

- 大山街道ふるさと館で春の1日を楽しみませんか - [入館無料]

大山街道ふるさと館で、恒例のふるさと館まつりを開催します。今回も「まちの企画室」と連携した企画が盛りだくさん。ふるさと館で春の1日をお楽しみください。詳細は当館ホームページをご確認ください。

3階	mama-on!	予約不要/有料	
キーホルダーや押し花、ホイップデコ、サンキャッチャーやシアーキャンドルなどのワークショップがいっぱい！当日はハンドメイド雑貨販売なども行なわれます。			
屋外2階	木'sパーク(キッズパーク)	予約不要/有料 ※無料	
木とふれあう「木育」を体験してください。木育アートワークショップ、苔玉ワークショップ、オリジナル木製ペンをつくらう、※木育おもちゃと積み木の広場 など			
2階イベントホール	まちのステージ うぶすな	予約不要/無料	
歌や演奏、ダンスなどの発表。西高津中バトントワリング部、洗足学園音楽大学のサクソフォニスト川崎様・永田様、ハンドベル、ミュージカル、漫才、よさこい、フラダンスなど			
2階談話室	あゆの絵付けワークショップ	予約不要/有料	
ふるさと館まつり恒例の「あゆの絵付け」ワークショップをお楽しみください。			
2階談話室	ちよっといいもん ちよっといいトコ 発見MAP	予約不要/無料	
まちづくりに興味がある学生の皆さんが地元で愛される「ちよっといい」を地図にして公開。当日は来場者の皆さんも「ちよっといい」情報をお寄せください。			
1階展示室	地域が創出するカルチャー展 お楽しみ抽選会場	予約不要/無料	
日頃から主にふるさと館で活動する6つの文化団体による作品を展示します。展示室内ではお楽しみ抽選会も！入り口で抽選券を受け取って参加しましょう！			
1階スロープ	「久地ぐらし展」	予約不要/無料	
久地を歩いて出会うふとした瞬間を撮った写真展です。			
中庭	青空マーケット	予約不要/有料	
地域で人気の飲食店、和菓子屋、お菓子屋、雑貨屋、珈琲屋が大集合！			
中庭	青空アート	予約不要/有料	
ミニマグネット作りや ZINE づくりワークショップ、参加者が描いた絵を取り込んで即興でマンガを作り上げるライブ漫画ドローイングなどを開催します。			

主催：川崎市大山街道ふるさと館
 協力：大山街道アクションフォーラム運営委員会「まちの企画室」
 大山街道ふるさと館サポーターズクラブ

まちのマイスター講座 参加者募集

第2回 日本ワインを楽しもう

第3回 スマホで素敵に！一味違った写真を撮ろう



第2回 2月25日(火) 10時~12時
「日本ワインを楽しもう」

講師：武笠陽一氏(坂戸屋商店 店主)
参加費：2,300円
定員：20名



坂戸屋は創業1902年、高津区役所に近い大山街道沿いにお店を構える日本酒、日本ワイン、ナチュラルワイン、本格焼酎の専門店です。店主の武笠陽一氏から、日本ワインの歴史や味わい方を聞きながらワインの試飲をし、日本ワインへの造詣を深めましょう。

* 未成年の方、講座後に車・自転車などを運転される方、妊娠されている方はご受講いただけません。

第3回 3月9日(日) 10時~12時
「スマホで素敵に！一味違った写真を撮ろう」

講師：松山佐保氏(写真家)
参加費：800円 定員：20名



皆さんが日常でよく使うスマホのカメラ機能。ちょっとしたコツを知ると、今よりもっと素敵な写真が撮れるようになります。高津区在住の写真家松山佐保氏からスマホを使った写真について学びます。

* 雨天の場合は室内で撮影となります。



▲松山佐保氏撮影

◇「まちのマイスター講座」申込方法
ふるさと館へ、電話にてお申込みください。各回別に先着順で受付いたします。

1月11日(土)
第1回「大山街道歴史散歩 — 溝口・二子を歩く —」報告

今年度から始めた講座『大山街道歴史散歩』は、当館職員が説明を担い、第1回目Aコース(ふるさと館~溝の口駅)を好天の中、無事に終了しました。ふるさと館内の「町役場の模型」や館の前にある「道標」を見学し、元々「道標」の立っていた「旧府中道」を見た後、大石橋・二領用水やその周辺の歴史についてお話しし、この地域に残っている蔵をめぐるしました。その後、「栄橋」や「西口商店街」などを見学し、最後に「片町の庚申塔」で、ここが「神奈川道」の出発点であることなどをお伝えしました。「蔵の存在、素晴らしかったです。」「わかりやすく楽しかったです。また次回の企画にも参加したいです。」など感想をいただきました。



▲当日の様子

10月30日(水)

第1回 高津のまち歩き講座「溝口・二子を歩く」

講師：菊地恒雄氏(日本地名研究所 事務局長)

この講座は、高津のまちを歩き、歴史、文化に触れながら、あらためてこの高津のまちを身近に感じ、より親しみを持っていただこうと企画しています。今回は、「溝口・二子を歩く」ということで、菊地恒雄氏に大山街道沿いに武蔵溝ノ口駅から二子新地駅までご案内いただきました。最初小雨が降っていて心配されましたが、少し経つと雨も上がり、この地域の歴史をものがたる様々なみどころを地理的観点からも詳しくお話しいただき、参加された皆さん熱心に耳を傾けておりました。



▲当日の様子

令和6年度 高津・大山街道探究講座

第1回 12月7日(土)

「二百年前の溝口周辺 — 『新編武蔵風土記稿』から考える—」

講師：小室正紀氏(慶応義塾大学名誉教授)

今回の講座では徳川幕府が1810年から20年間をかけてまとめた「新編武蔵風土記稿」の記述から、溝口周辺の人々の暮らしをみていきました。まず、新編武蔵風土記稿ができた背景や記載内容を学びました。そして風土記が編纂された当時の村の田畑の状況や、水利関係、副業の様子、さらに二子・溝口の宿場町としての機能から分かる収入に関してなど解説いただきました。

経済的な観点から新編武蔵風土記稿を見ることで当時の生活の様子をより詳しくイメージすることができました。「自分の暮らしている地域の昔の様子が想像でき興味深かったです。」「当時の人々の苦労もわかり、この地域を大切にしていきたい気持ちになりました。」など感想が寄せられました。



▲講座のようす

第2回 12月21日(土)

「高津で養豚は普及したか？—明治初期における協救社の養豚事業と高津区域—」

講師：菊地悠介氏(川崎市市民ミュージアム学芸員)

今回は日本の牧畜の歴史に焦点をあてながら高津と養豚の関係に関する講座を開催しました。

馬や牛、鶏は高津の歴史や日本史を概観しているとふといきあたるワードですが、今回の重要なワードは「養豚」です。「高津と養豚」は意外な組み合わせですが、幕末から明治にかけて、養豚を普及させようとする動きがあったこと。高津にもそのようなことが分かる資料があること、その背景には富国強兵、近代化、当時の課題であった飢饉への備えが関わっていたことがあげられました。食肉の歴史や食肉文化にも触れられ、非常に面白く聞き入ってしまう内容でした。



▲講座のようす